

講演会

メディア漬けで壊れる子どもたち

～スマホ社会の落とし穴～

2017年2月18日(土)

講師 清川 輝基 氏

時間 13:30 ~ 15:30
(受付 13:00 ~)

会場 石川県女性センター

定員 100名 参加費(資料代) 500円

20世紀後半から21世紀にかけて、テレビ、ビデオ、テレビゲーム、パソコン、ケータイなど電子映像メディアが急速に普及し、それに伴って日本の子どもたちの子ども期の生活も大きく様変わりしました。その結果、子どもたちの生物学的、身体的発達ばかりでなく、社会的発達、文化的発達にもこれまでになかった変化が起き始めています。

(「メディアで漬け」で壊れる子どもたち」はじめに より)

医療/教育/行政/PTA/議員/幼稚園/保育園/青少年育成/人権/報道ほか、支援活動をされている方や子育て中の方など、子どもの環境を担う関係各位のご参加を心よりお待ちしております。

主催 子ども夢フォーラム

後援 金沢市/親と子のリレーションシップほくりく/女性と子ども支援ネットワーク金沢

講演者プロフィール



きよかわ ひろもと
清川 輝基 氏

NPO 法人「子どもとメディア」代表理事

宮崎県出身。1964年東京大学教育学部教育行政学科卒業。同年NHK入局。社会報道番組ディレクターとして「新日本紀行」「ニュースセンター9時」などを担当。NHK特集「警告！子どものからだは触れている！」(1978年)、「何が子どもを死に追いやるのか」(1979年)など制作。19時ニュース編集責任者、報道局次長、長野放送局長、NHK放送文化研究所研究主幹(メディアと子ども研究プロジェクト)などを歴任。その間、慶應義塾大学メディアコミュニケーション研究所講師をつとめる。さくら国際高等学校初代校長(2005年)。

現在はNPO法人「子どもとメディア」代表理事のほか、NPO法人「チャイルドライン支援センター」アドバイザー、NHK放送文化研究所研究アドバイザー、日本小児科医会「子どもとメディア委員会」特別委員、さくら国際高等学校名誉校長をつとめている。

主な著書「人間になれない子どもたち～現代子育ての落とし穴～」(樞出版社)、「メディア漬けで壊れる子どもたち」(少年写真新聞社)、「ネットに奪われる子どもたち～スマホ社会とメディア依存への対応～」(少年写真新聞社)

子ども夢フォーラムは、
子ども専用電話「チャイルドライン・いしかわ」や、
「パパ子育て講座」「パパママ・ホットライン」などのほか
子どもや親の支援に関わる講演、講座などの企画・運営を行っています。

お問合せ 076-214-5680

会場案内

石川県女性センター 大会議室

金沢市三社町1-44
TEL 076-234-1112



参加申込み

子ども夢フォーラム

【Email】 kodomo@yumeforum.org

FAX **076-214-5680** ※電話に同じ

氏名	住所	職業 (活動など)	電話番号	子どもの年齢

●ご記入いただいた個人情報につきましては、秘密を厳守し、他の目的に使用することはありません。

●託児は用意しておりません。